PCI Express ×1（Gen2）対応

Component HD and DVI Capture Board

SC-512N1-L/DVI

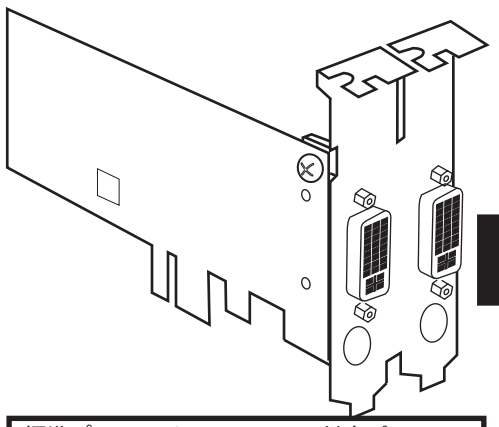
取扱説明書
（取り付け編）

2013_04_09

取り付け方法を間違えると、本機やパソコンの故障に至る場合がありますので、本書をよくお読みいただき、正しく取り付け作業を行ってください。なお取り付け作業の際は怪我などされないようご注意ください。

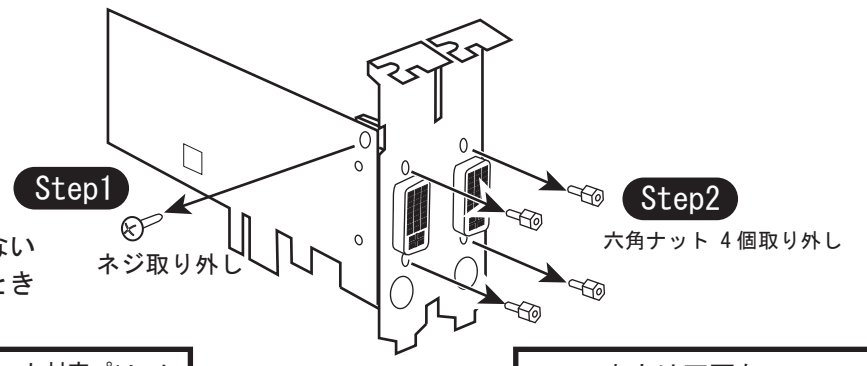
パソコンの環境に合わせてブラケットを取り替える

パソコンの構造やスロットの利用環境によっては標準で取り付けているブラケットでは接続できない場合があります。この様な時は、付属のブラケット（スロットカバーとも言う）に取り替えるなどして、パソコンに取り付けしてください。



標準プロファイル・スロット対応パソコンに接続（スルー出力を使用したい）

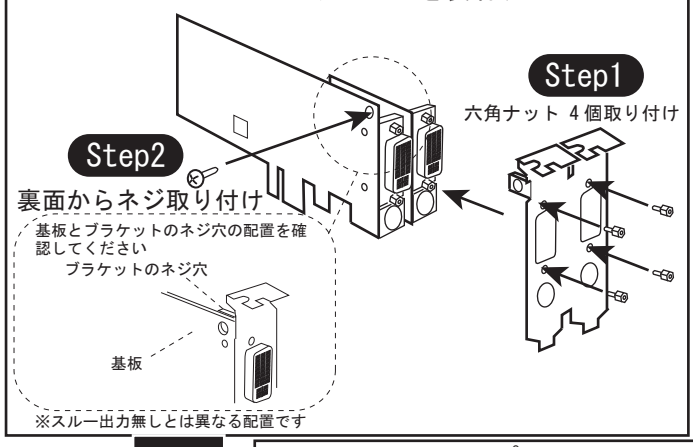
ブラケットを変更しないと取り付けできないとき



ロープロファイル・スロット対応パソコンに接続（スルー出力を使用したい）

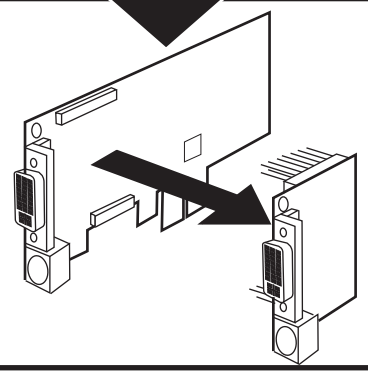
スルー出力は不要なので、1 つのスロットで使用したい。

●ロープロファイル・ブラケットを装着する



スルー出力ボードを取り外す

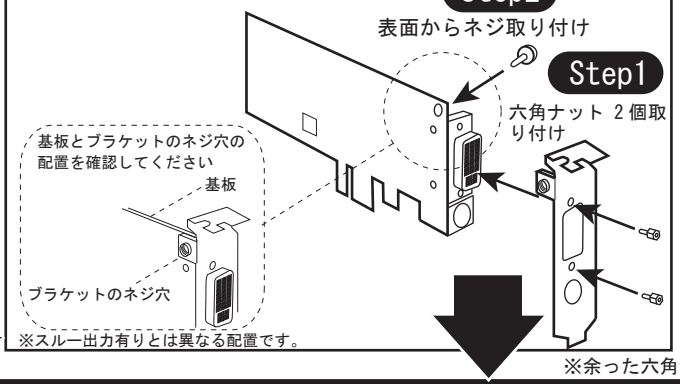
＜注意＞
接続ピンはたいへん曲がりやすいため、スルー出力ボードの取り外しはゆっくりと慎重に行ってください！



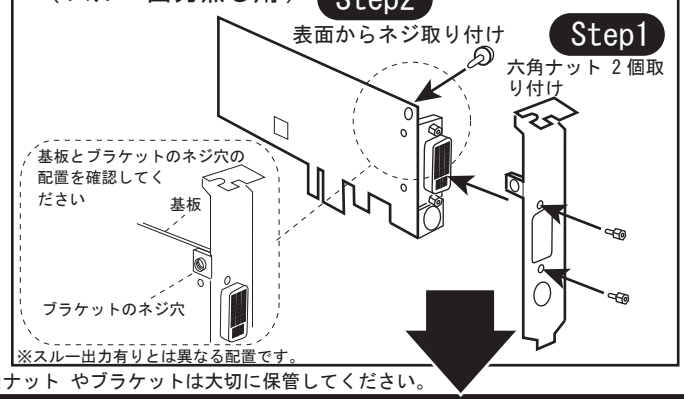
ロープロファイル・スロット対応パソコンに接続（スルー出力を使用しない）

標準プロファイルスロット対応パソコンに接続（スルー出力を使用しない）

●1 スロット用ロープロファイル・ブラケットを装着する（スルー出力無し用）



●1 スロット用標準ブラケットを装着する（スルー出力無し用）



※余った六角ナット やブラケットは大切に保管してください。

パソコンへの取り付け手順

＜手順＞

1、パソコンの電源がオフ（切）の状態で、電源コードを AC コンセントから取り外してください。
2、金属などに手で触れて、体に帯電した静電気を取り除きます。
3、パソコンのケースを開け、ドライバーを使用して「取り付けてあるパソコンのブラケット」を取り外します（取り付けたい任意の PCI Express のブラケットを取り外します）。
4、PCI Express x1(Gen2) のスロットに SC-512N1-L/DVI を、奥までしっかり差し込みます。
5、ドライバーを使用し「SC-512N1-L/DVI のブラケット」をネジでケースに固定します。
6、SC-512N1-L/DVI がマザーボードに対して水平であることを確認してください。
SC-512N1-L/DVI が斜めになっていると SC-512N1-L/DVI やパソコンの故障の原因になりますのでご注意ください（PCI Express の製品は特に斜めに挿さりやすいのでご注意下さい）。
7、取り付けが終わったら、パソコンのケースを閉じます。
8、パソコンのケーブル類の接続を元に戻し、電源コードを AC コンセントに取り付けてください。
9、パソコンを起動してください。
Windows が正しく起動した後、CD-ROM をパソコンの光学ドライブに挿入し、ドライバーとアプリケーションのインストールを行ってください。（ドライバーとアプリケーションは順次インストールされます）。

パソコンが完全に終了（シャットダウン）した状態で本機を取り付けてください。

本製品を取り付ける際は Windows が完全に終了（シャットダウン）した状態で作業を行ってください。
スリープ（レジューム、サスペンドを含む）などの状態で本機を取り付けたり、電源ケーブルを外すなどの操作を行うと、パソコンや Windows の動作が不安定になるなどの原因となります。特に Windows8 では注意が必要です。Windows8 では、高速起動を行うため、標準で高速起動やスリープの設定がオンになっているため、必ず下記の設定を変更した後、パソコンへの取り付け作業を行ってください。

＜推奨の電源設定（Windows8 の場合）＞

コントロールパネル→「システムとセキュリティ」→「電源オプション」→「電源ボタンの動作の変更」→「現在利用可能ではない設定を変更します」のリンクをクリック→シャットダウン設定

↓

□高速スタートアップを有効にする（推奨）＝＞ 設定をオフ（切）にしてください。
□スリープ ＝＞ 設定をオフ（切）にしてください。

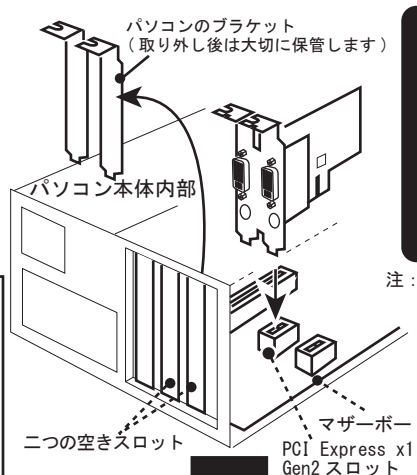
＜参考＞

- 希に PCI Express x16 のスロット（グラフィックボード用）は接続しても本機を認識しないパソコンがあります。
- すでに本機やドライバーをインストール済みで、以後他のスロットに接続を変更する、または本機を追加で複数増設した場合は、パソコンを 2 回以上再起動してください。1 回の起動ではドライバーの設定が正しく初期化されないことがあり、画面の色がおかしくなるなるなどの症状が発生する場合があります。
- 他の PCI Express スロットと共有（排他利用）されているスロットの場合は、共有スロットに接続されているボードを取り外してから接続してください。
- ワークステーション、またはサーバー向けのパソコンやマザーボードの中には BIOS の仕様やチップセットとの相性により本機を認識しない物があります。
- ドライバーやアプリケーションのインストールに時間がかかることがあります。インストールが完全に終了するまでは CD-ROM ディスクをパソコンから取り出さないでください。
- パソコンの機種によっては、本機の一部がケースやマザーボード（メインボード）の部品に当たって（相性により）正しく取り付けできない場合があります。

第 1 世代 Core i シリーズの CPU をご利用のお客様へ

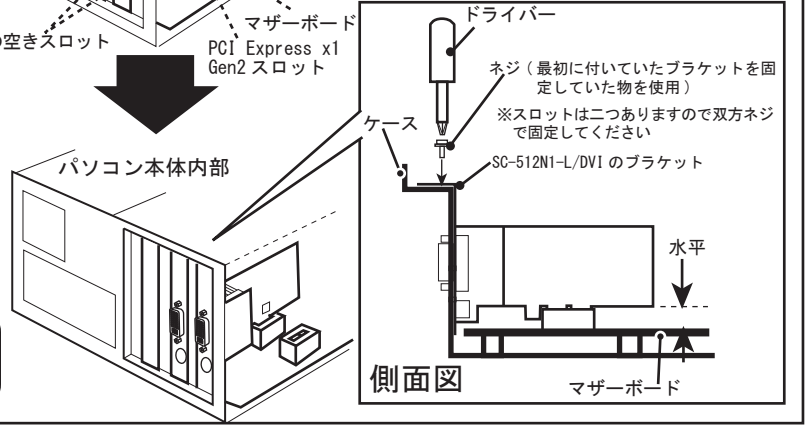
第 1 世代 Core i シリーズ（Nehalem）及び H55,P55,H57,Q57 チップセットを搭載したパソコンやマザーボードは、PCI Express のスロットは Gen2(Rev.2) と明記されていても転送速度が 2.5GT/s(Rev.1.1 と同様）となります。
このため、1080p(60p) など高解像度の映像をキャプチャーすると、画面にノイズが発生するなどし、正常にキャプチャーできません。本機を快適にご利用頂くためには PCI Express の転送速度が 5GT/s 必要です。
弊社では第 2 世代以降の Core i シリーズ（SandyBridge/Ivy Bridge）を搭載したパソコンでの利用をお勧めします。

※下図はスルー出力ボードを使用する際の接続例です



＜注意＞
パソコンのケースを開けたり、本機を接続する際は、必ず AC コンセントからパソコンの電源コードを取り外してください。電源コード取り外し後も部品に電気が残る場合があるため 30 秒程度待ってから取り付け作業を行ってください。

注：パソコンが起動しなかったり、警告音が鳴る場合は、すばやくパソコンの電源をオフ（切）の状態にし、パソコンの電源コードを AC コンセントから取り外した後、SC-512N1-L/DVI の接続や取り付けに問題が無いことを確認してください。



使用上のご注意と警告・禁止事項（重要）

本機は精密な電子機器です。お取り扱い時には、次のことにご注意ください。
下記に記されている「本機」とは、製品本体、付属品を含む製品のことです。

＜警告：煙が出たら！＞
使用中に、本機から煙が出たり、変な臭いがするときは、すぐに使用を中止し、「電波新聞社・販売部」または、「マイコンソフト株式会社 ユーザー・サポート係」までご連絡ください。そのままご使用になりますと火災や感電の原因となりますのでご注意ください。

＜警告：本機を見ると電子部品が外れているように見える場合＞
製品の品質には万全を期しておりますが、お客様の判断において、明らかに電子部品が外れているような状態が見られる場合は、パソコンに取り付ける前に弊社へご連絡ください。

＜注意：取り付け、取り外し手順は正しく行いましょう＞
本機をパソコンに取り付けたり、ケーブル接続接続する際は、取扱説明書に従って正しく行ってください。

＜禁止：本機をパソコンに取り付ける際はパソコンの電源ケーブルを取り外す＞
パソコンの電源スイッチを「切（オフ）」にしていても、内部の基板は通電しています。このため、本機を PCI Express スロットに接続する際は、必ず AC コンセントからパソコンの電源ケーブル（AC ケーブル）を取り外した後、取り付け作業を行ってください。なお、電源ケーブルを取り外した後も、しばらくはパソコン内部の部品に電気が残っている場合がありますので、電源ケーブルを取り外した後、30 秒程度経過してから取り付け作業を行ってください。

＜注意：取り付け、取り外しで「けが」をしないように注意しましょう＞
取り付けの際は、本機やパソコンのケースには鋭利な部分が多いため「けが」をしないよう注意の上、作業を行ってください。心配な場合は手袋（手袋）などをご利用ください。

＜注意：ケーブルを接続する際はパソコンの電源はオフかスタンバイで＞
ケーブルの脱着は、必ず接続している全ての機器の電源を「オフ（切）」、または「スタンバイ（待機）」の状態で行ってください。接続している機器の電源が「オン」のときにケーブルなどを脱着すると画面が映らなくなることがあるだけでなく、ショートなどをおこし、各機器が故障する恐れがあります。

＜注意：静電気に注意＞
本機をさわる際は、事前に金属製品に触れるなどし、体から静電気を取り除く様にしてください。体に帯電した状態で本機をさわると、静電気によって製品が静電破壊する場合があります。

＜禁止：分解・改造禁止＞
取扱説明書に記載の無い、分解・改造は絶対にしないでください。分解・改造後の保証・修理はいたしません。分解・改造によって人体に甚大な被害を被ったり、怪我・感電・発火に至ることがあります。

使用上のご注意と警告・禁止事項（重要）

＜禁止：衝撃禁止＞
本機は精密機器です。使用中や輸送時に強い衝撃を与えたり、ケーブルを引っ張るなど激しい取り扱いはしないでください。

＜禁止：屋外設置は禁止＞
本機は、室内での使用を前提として設計されています。このため、屋外など過酷な条件や、極端な温度・湿度条件下で使用した際の動作は保証できません。

＜禁止：直射日光＞
本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。製品寿命の低下、動作不良、ケースが変形・変色するなどの症状が発生する恐れがあります。

＜注意：ホコリ・油煙には注意＞
本機を、ホコリの多い場所や油煙のある場所では使用しないでください。
故障や漏電、発火の恐れがあります。

＜注意：異物付着注意＞
本機の部品や基板に、異物や粘着物（シールやテープなど）を貼らないでください。特に金属素材のシールなどはショートや漏電につながるため、絶対に本機に貼り付けないでください。間違って付着してしまった場合は弊社へお問い合わせください。

＜禁止：水場や水蒸気の多い場所で使用禁止＞
本機を、水を多く使う場所（お風呂や洗面所、キッチンなど）では絶対にご使用にならないでください。本機に水がかかったり、製品内部に水が侵入すると、漏電、感電、火災、故障の原因となります。本機は防水処理されておりません。また、加湿器の近くなど、水蒸気の多い場所でのご利用はお勧めできません。

＜注意：結露に注意＞
本機を寒い屋外から暖房されている部屋に持ち込むなど、急激な温度変化により、部品や本体表面に水滴がつく（結露する）ことがあります。
水滴がついたままご使用になりますと、故障、感電、漏電、火災の原因となります。結露した場合は、一定時間経過してから取り付け：使用してください。

＜車載でのご利用に関して＞
車載でご使用いただいた場合の保証はいたしかねます。

使用上のご注意と警告・禁止事項（重要）

＜警告：本機をパソコンに取り付けると警告音が鳴る。パソコンが起動しない＞
本機をパソコンに接続すると警告音が鳴る、取り付けたパソコンが起動しない（ディスプレイに画面が表示されないなど）の場合は、ただちにパソコンの電源を「切（オフ）」にして、取り付けに間違いがないかなどを確認してください。何度か取り付け直しても同じ様な症状が発生する場合は、本機をパソコンから取り外した後、弊社へご連絡ください。
そのままご利用になりますとお客様のパソコンやシステムに大きな被害を与える恐れがあります。

＜禁止：ぬれた手でさわらない＞
本機をさわる際、ぬれた手で触れないでください。
ぬれた手で触ると、ショートしたり製品・部品の腐食に至る恐れがあります。

＜禁止：通電中にさわらない＞
パソコンの電源が「入（オン）」の時は、端子の金属部分には電気や信号が流れており、感電する恐れがあるため触れないでください。
また、故障の原因となりますので、パソコンの電源が「入（オン）」の時は本機や本機の部品に触れないでください。

＜禁止：間違ったケーブルで接続したり、間違った信号を入力しない＞
本機にケーブル接続を接続する際は、必ず接続する端子の規格にあった仕様（ピン配置や形状）のケーブルをご利用ください。また、必ず本機に対応した信号を入力してください。間違った信号を入力すると、信号レベルの違いなどによって本機が故障する恐れがあります。

＜注意：雷に注意＞
落雷によって受けた損害・被害は弊社は保証できません。

＜禁止：ケーブルを持って引っ張らない＞
本機にケーブルを接続しているときは、ケーブルの挿抜時にコードを引っ張らないでください。ケーブルの挿抜は、パソコンをしっかり固定した上で、必ず端子の樹脂部を持って行ってください。

＜警告：お子様に注意＞
本機をお子様のおられる場所で使用したり、放置しないでください。
また、お子様の触れない場所に本機（付属品を含む）を保管してください。
小さな付属品もありますので、小さな子様がおられる場所では特に注意が必要です。

＜業務目的でご利用されるお客様へ＞

- 本機は「業務用」の製品ではありません。
  業務用途での使用（例えば数年間電源を切らずに連続使用するなど）を前提として設計されておりませんので、製品寿命や耐久性において、お客様の満足がいかないことがあります。このため、他機器（産業用機器や製造装置など）へ組込み込んで出荷するなど、業務用途で長期に連続稼動が必要とされるシステムへの安易な導入や組み込みはお勧めできません。やむを得ず本機を使用しなければならないときは、保守可能な期間をご理解いただいた上、「故障時や生産終了時の代替機材を各自で事前にご用意いただく」、など十分考慮の上でご検討ください。本機が故障した際、修理中の代替機などはご用意できません。また、本機が故障した場合に発生した二次的な損害に関しては、弊社では保証できません。
- 本機は一般的なオフィス（工事現場や倉庫などではない）や家庭での使用を前提として設計された民生用の装置です。本機を、軍事機器、航空宇宙機器、原子力制御システム、幹線通信機器、交通機器、医療機器および、各種安全装置など、その故障や誤動作が社会・公共性または、直接人命や人体、財産に影響を及ぼすような高い品質・信頼性が要求される用途に使用しないでください。
- 本機または本機を組み込んだ機器を、通気性、ホコリ、安全面、メインテナンスなどの問題から手の届かない場所に設置することはお勧めできません。
- 故障の際のサポートは本書及び保証規定に沿った正常品への交換・修理を行うものとし、故障カ所の特定までといたします。故障した部品の個別解析・調査などの義務は無いものと致します。本製品はコンシューマー用の販売・保証形態で販売された製品であるため、業務用途でご利用であっても、一般のお客様と同様のサポートとなります。

＜保守期間に関して＞

- 本機の保証期間は、保証規定に従いお買い上げ日から 1 年となります。それ以降は有償修理となります。
- 本機を日本国以外の国や地域で使用した際の事故、故障、損害に関しましては保証できません。保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
- 取扱説明書の指示に従わずに発生した、いかなる事故、損害に関しても、弊社は一切責任を負いません。
- 本機のサポート期間は、生産完了後 3 年間とさせていただきます。それ以降は、部品などの供給の問題から修理できない事があります。なお、代替部品で修理が可能な場合がございますので、弊社へお問い合わせください。
- 本機の仕様や外観を改良のため予告なく変更する場合があります。また、予告なく本機の生産や販売を終了する事があります。ご了承ください。
- どうしても本機が正常に動作しないときや、操作がよく分からないとき、本書や取扱説明書をご覧になっても解決できない問題は、まず弊社にご連絡いただき、担当者の指示に従ってください。
- 本機を長期間ご利用になって、画面が乱れがちになってきたり、お客様側で故障の可能性があると判断したときは、できるだけ早く本機のご使用を中止していただき、弊社へご相談ください。故障したままご使用になりますと、故障箇所が各部に広がってしまうことがあり、最悪の場合、製品を修理できなくなる恐れがあります。